

経済月報

1
2025

The Economic
Monthly Report
No.489

新春経済特集

・2025年の世界・日本経済展望

野村證券(株)

経済調査部 チーフエコノミスト 森田 京平

・新春特別座談会

長野県内企業は人手不足にどう対応するのか

サン工業(株) 代表取締役社長 川上 健夫

(株)明神館 代表取締役社長 齊藤 忠政

ソフトインテリジェンス塾 代表 中川 美紀

(一財)長野経済研究所 理事長 山浦 愛幸

・調査 2025年の長野県経済見通し

長野経済研究所 調査部

■トップが語る 未来への挑戦

新日本薬業(株)



松本市 あげつち 上土にレトロ体験型博物館「上土シネマミュージアム」がオープン

2024年7月、松本市上土にあった映画館「上土シネマ」が再生され、レトロな雰囲気味わえる博物館「上土シネマミュージアム」としてオープンした。上土シネマは、1917(大正6)年頃松本電気館として開館し、最盛期には、周辺には10軒ほどの映画館があり多くの人でにぎわっていた。しかし、テレビや自動車などの普及で客足が減少。さらに、建物の老朽化もあり2008年に閉館した。

上土商店街振興組合は、多くの映画館で栄えた街の歴史を次世代に伝承し、かつてのようしろしたにぎわいやお城下町まちエリアのさらなる賑わい創出を目指し、上土大正ロマンのまちづくり協議会、IT企業の(株)ラージヒル(本社東京、百瀬社長は松本市出身)と業務提携し、建物はそのままに館内を改装し再生した。

同館では、館内で眠っていた約7000点の映画ポスターの中から松本大学の学生達が厳選し、紹介コメントを付

けた「レトロポスター展」や、当時のまま残る映写室・入場券売場等の無料見学、昔の街並み写真や往年の名画ポスターを背景にした写真撮影、2分で着られる大正時代のコスプレ衣装をレンタルし、当時の街並みが残る同商店街や松本城の散策、日本の古い文化風習を紹介するレトロポストカードや缶バッジ等のオリジナル商品の購入、スマホでできる「なぞ解きパズルラリー」への無料参加などの企画を楽しむことができ、外国人旅行者にも人気だ。

同組合の三村晃専務理事は「地元の歴史的建造物を活用し、映画で栄えたことを次世代に伝承するとともに地域活性化に貢献したい。将来的には当時のファサード(建物正面の外観)の復元と大ホールの再生をしたい」と意欲を語ってくれた。
(牛山 浩)



見学可能な当時のままの小ホール。将来的には、フィルムによる映画上映を目指す



大正時代のコスプレ衣装で撮影できるスタジオ